
普及台数

2019年（令和1年）版



一般社団法人

日本自動販売システム機械工業会

Japan Vending System Manufacturers Association



目次



目次	
概況	1
自販機普及台数	2
機種別普及状況	3
年別普及台数	3

概 況

2019 年末の自販機及び自動サービス機の普及台数は、414 万 9,100 台となりました。

普及台数に占める割合が最も高い飲料自販機は、全体の約 57% に相当する 237 万 5,400 台となり、前年より 2% の減少となりました。台数減の主な要因としては、夏場の記録的な天候不順により、中身商品の売上が減少し管理運営業者の収益を圧迫したことに加え、人手不足による人件費も高騰し、物流への課題に対応すべく、不採算ロケーションの再構築が図られたことなどが挙げられます。

券類自販機は、乗車券券売機が IC カード利用者の増加によるチャージ機能や定期券販売機能を搭載した高機能券売機に集約されることにより、従来型の切符を販売するタイプの置換え需要が減少し微減となりました。

一方、食券自販機については、前年に引き続き増加傾向となり 5.1% 増となりました。その理由として、軽減税率導入による税率変更に伴う煩雑さへの対応及び外国人スタッフの増加による注文時の効率化と昨今需要が拡大する POS 連動の自動釣銭機との一元管理などにより、飲食店において導入が加速したことが挙げられます。

また、時間や場所などを提供する自動サービス機では、病院や駐車場において自動精算機の設置が進み、東京オリンピック・パラリンピックやインバウンド対応によるホテル等宿泊施設の精算機、外貨両替機のニーズが高まりを見せ堅調に推移しました。

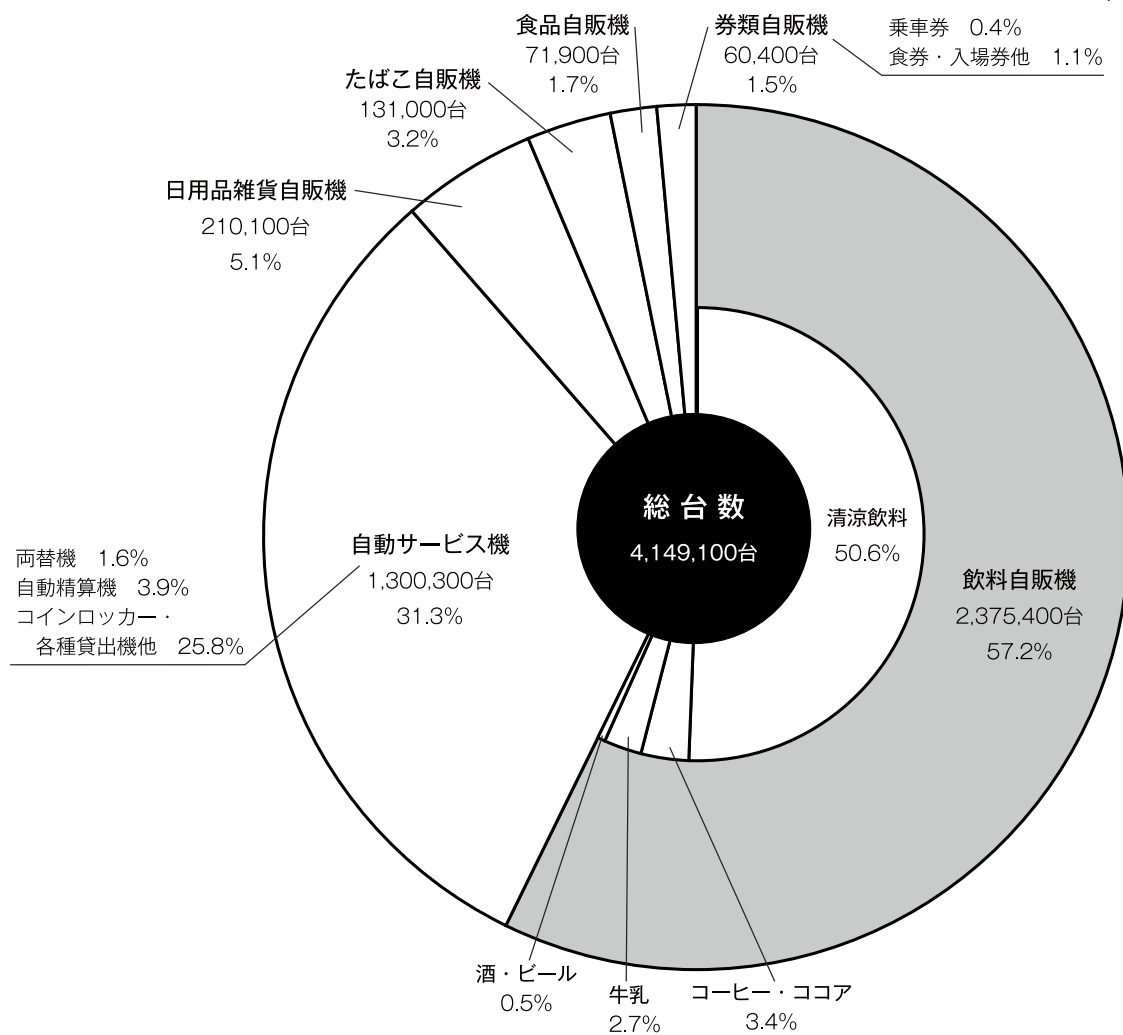
自販機普及台数

2019年12月末現在

機 種	中 身 商 品 例	普及台数 (台)	前年比 (%)
飲 料 自 動 販 売 機	清涼飲料	2,100,000	99.1
	牛乳	111,600	87.9
	コーヒー・ココア(カップ式)	141,400	91.8
	酒・ビール	22,400	97.8
飲 料 小 計		2,375,400	98.0
食 品 自 動 販 売 機	インスタント麺・冷凍食品・ アイスクリーム・菓子他	71,900	99.9
た ば こ 自 動 販 売 機	たばこ	131,000	85.5
券 類 自 動 販 売 機	乗車券	15,000	98.7
	食券・入場券他	45,400	105.1
券 類 小 計		60,400	103.4
日 用 品 雑 貨 自 動 販 売 機	カード、衛生用品、新聞、玩具他	210,100	91.2
自 動 販 売 機 合 計		2,848,800	97.0
自 動 サ ー ビ ス 機	両替機	66,800	99.9
	自動精算機(駐車場・ホテル・病院他)	162,500	103.2
	その他 (コインロッカー・各種貸出機他)	1,071,000	99.8
自 動 サ ー ビ ス 機 小 計		1,300,300	100.2
合 計		4,149,100	98.0

機種別普及状況

2019年12月末現在



年別普及台数

年	普及台数 (台)	前年比 (%)
2008 (平成 20)	5,263,900	97.4
2009 (平成 21)	5,218,600	99.1
2010 (平成 22)	5,206,850	99.8
2011 (平成 23)	5,084,340	97.6
2012 (平成 24)	5,092,730	100.2
2013 (平成 25)	5,094,000	100.0
2014 (平成 26)	5,035,600	98.9
2015 (平成 27)	5,001,700	99.3
2016 (平成 28)	4,941,400	98.8
2017 (平成 29)	4,271,400	86.4
2018 (平成 30)	4,235,100	99.2
2019 (令和 1)	4,149,100	98.0

※ 2017年の台数減については「日用品雑貨自動販売機」の統計機種再考による。

普及台数

2020年4月発行



一般社団法人

日本自動販売システム機械工業会

Japan Vending System Manufacturers Association

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-7-15 市ヶ谷クロスプレイス3階

TEL. 03(5579)8131 FAX. 03(5579)8137